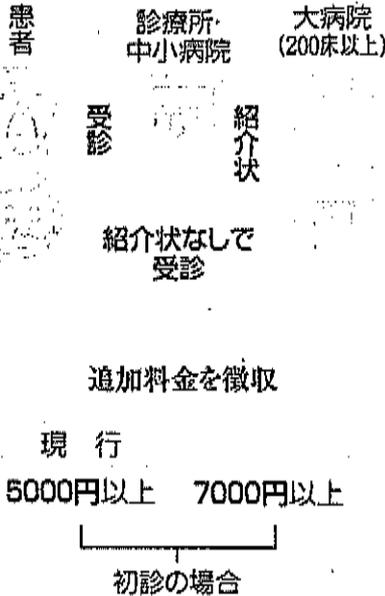


紹介状なし初診7000円

大病院、来月から2000円上げ

患者が地域の診療所や中
小病院からの紹介状なしに
大病院を受診した場合、診
察代とは別に求められる追
加料金が、10月から引き上
げられる。初診は現行の5
千円以上から2千円増の7
千円以上となる。厚生労働
省は、重症者らへの専門治
療を担う大病院に患者が集
中するのを防ぎ、軽症なら
診療所などの身近なかかり
つけ医の受診に誘導し、医
療機関の役割分担を加速と
せる狙い。

大病院を受診する際の流れ



厚生省によると、対象は
大病院など87の「特定機
能病院」や、病床が200
床以上あり地域の中核とな
る約640の「地域医療支

援病院」。このほか200
床以上あり、がん治療など
専門的な外来診療を行う病
院も今後、各都道府県での
協議を経て対象とする。

この仕組みは2016年
度に始まった。現行では紹
介状を持たない患者（救急
を除く）は、窓口で負担す
る診察代に加えて初診時に
5千円以上、再診時には2
500円以上を支払う必要
がある。

今年10月からは初診時7
千円以上、再診時3千円以
上に、それぞれ引き上げる。
患者の「大病院志向」が根
強く、診療に追われる勤務
医の負担も重いままのた
め、増額で解消を図る。
追加料金の増額は大病院
の利益増加が目的ではない
ため、紹介状がない患者の初
診時には、医療サービスの対
価である診療報酬から、増
額分の2千円を差し引く。